

ご自由にお持ち帰りください



公益財団法人 宮城厚生協会

坂総合病院

NEWSaka

2017.7
No.21

発行責任者：坂総合病院院長 内藤 孝

東北大学星陵アンサンブルの病棟慰問コンサート



2ページに関連記事掲載

- 1 写真（東北大学星陵アンサンブル病棟慰問コンサート）
- 2 星陵アンサンブル病棟慰問コンサート
- 3 原水禁国民平和大行進（6/21～22）
- 4 開業医ご紹介 佐々木泰夫先生
- 5 職場紹介（4階病棟）、食養室管理栄養士から（14回目）
- 6 青空健康相談会
リハビリ室のお仕事（13回目）
- 7 7月外来診療案内
- 8 インフォメーションほか

病院理念

わたしたちは、患者さまの権利を尊重し、
共感・協同・平等・安全の
医療をめざします。



“和やかな音色に 癒される”

6月10日(土)の午後のひととき、3階リハビリ病棟で東北大学星陵アンサンブルによる恒例の病棟慰問コンサートが行なわれました。

東北大学星陵アンサンブルとは

東北大学星陵アンサンブルは、音楽の好きな医学部や理学部などを中心とした学生約60名の部員(登録数は100名近く)で構成し、大学のサークル棟で日々練習し年2回の定期演奏会や今回のような病院などを訪問してのコンサートを行なっています。レパートリーもあらゆるジャンルをこなし、その場にあわせて選曲し演奏しているとのこと。

この日は、9名の部員が訪れて、フルート、バイオリン、チェロなどで演奏してくれました。曲目は、「オーバー・ザ・レインボー」、「バッハのバイオリンのための無伴奏パルティータ3番より、カボット(バイオリン独奏)」、そしてジブリアニメでおなじみの「海に見える街」「となりのトトロ」などでした。

会場と一体になり盛り上がる

患者さんやご家族が他病棟からも来場され、会場の3階病棟デイルームにはたくさんの方が参集しました。病棟内に和やかなやさしい音色が流れ、しばし癒しの時を過ごしました。最後は、アンコールのかけ声があり、会場と一体になり手拍子もあり大変盛り上がりました。



星陵アンサンブルの部長さんがあいさつし『みなさん、少しでも明るい気持ちになってもらえればうれしいです。聴いていただきありがとうございます』と述べました。

患者さんからは、『よかった!』『まさか病院でこんなコンサートを聴けるとは思わなかった。感動した!』などの感想もあり、満足の笑顔でそれぞれの病室に戻られました。



ノーモア・ヒロシマ・ナガサキ「2017年原水爆禁止国民平和行進」

核兵器のない平和で公正な世界のために みんなの一步が世界を変える！ 非核と9条輝く日本を！

8月の広島・長崎の「原水爆禁止世界大会」成功に向けて、今年で60回目となる「原水爆禁止国民平和行進」が5月7日に北海道の礼文島を出発し、6月18日に宮城県に入りました。

今年も、6月21日(松島コース)と22日(塩釜～多賀城コース)の2日間で延べ約200人(坂病院グループ約40人)が平和行進に参加しました。

暴風雨にも負けず



坂病院からの参加者



雨の中の出発集会(松島町役場)

1日目の午後は松島コース(松島町役場～松島海岸駅近くの天麟院)。15時に松島町役場前で出発集会。

暴風雨で警報も出ているくらいの悪コンディションの中での集会でした。役場職員のみなさんも多数参加していただき、櫻井公一町長さん、片山正弘町議会議長さんから核廃絶への

力強い連帯のあいさつをいただきました。

そして「なくそう!核兵器」と書いたうちわを振りながら、「非核と9条輝く日本を!」「原発は廃止を!」などと呼びかけながら、悪天候にも負けずに元気に行進しました。沿道からは地域の方や対向車の方が手を振ってくれたり、多くの声援がありました。

そしてサプライズが。天麟院に到着したら、初めてのことでありますが、ご住職からありがたい講話がありました。



天麟院住職の講話

お茶の差し入れに「ほっと一息」

2日目は塩釜～多賀城コース(塩釜千賀の浦緑地公園～多賀城市役所前公園)。前日とは打って変わって晴天の夏日となった中、9時からの出発集会前に会場では、「平和のうた」をみんなで歌いました。塩釜

市長さんと利府町長さんから連帯のメッセージをいただきました。坂病院からは坂総合クリニックの伊藤恵事務長が病院の取り組みを紹介し連帯のあいさつをしました。

気温が高く汗を掻くような天候の中での行進でしたが、途中、坂病院玄関前でお茶のペットボトルの差し入れがあり、「ほっと一息」。心地よい風も出てきて、水分を補給しながら45号線をひたすら多賀城市役所前公園へと1時間半の行進でした。最終集会では、多賀城市長さんから連帯のメッセージをいただきました。



伊藤事務長が連帯のあいさつ



坂病院近くを行進



クリニック1号館前でお茶の差し入れ

核廃絶と原発ゼロ、 そして憲法9条守らせる訴えが

今回は、行進出発・最終集会での各団体からの連帯あいさつでは、核廃絶とともに、原発の再稼働を絶対許さず、再生可能な自然エネルギーへの転換を訴える発言とともに、日本の平和を脅かす憲法9条を壊し戦争のできる国づくりを進める安倍政権の暴走ストップへの訴えが多くありました。



最終集会(多賀城市役所前公園)

院長
佐々木 泰夫 先生

Yasuo Sasaki



ささき内科・呼吸器科クリニック
(塩釜市玉川1丁目)
内科・呼吸器科

“**気管支喘息が興味深く、
喘息中毒症と思っています”**

1980年弘前大学医学部を卒業後、坂総合病院、長町病院にて4年間研修しました。その後、呼吸器科専門研修のため、大阪市立羽曳野病院（人工呼吸器管理、結核、肺がんなど）、長崎熱帯医学研究所臨床部門（呼吸器感染症）、石川県金沢市の城北病院（気管支喘息）に行ってきました。帰任後、坂総合病院、長町病院で上記疾患の治療に携わってきました。特に、気管支喘息では患者会活動（喘克会）や宮城喘息大学（13年）等の活動を、多職種（事務、看護師、薬剤師）と協力し、実施してきたことは勉強にもなり、楽しい思い出です。

24年間勤務後、平成17年1月に開業しました。内科一般（高血圧、糖尿病、脂質異常症、

その他）、呼吸器疾患（主に上下気道感染、気管支喘息）に対する診療が主体です。特に、気管支喘息を心身医学的に診ているのですが、大変興味深く、何年やっても飽きません。自分では喘息中毒症と思っています。

診療所に対応できる疾患・病態に限度があり、診断困難・重篤な症例は病院にお願いしているわけですが、特に坂総合病院にはお世話になっております。

また、時間外・休日にも対応していただき、重ね重ね御礼申し上げます。開業医の立場から、紹介した症例にはほぼ漏れなく、診断、治療、経過の報告があり、有りがたく思っています。今後ともよろしく願いいたします。

内科・呼吸器科
ささき内科・呼吸器科クリニック

塩釜市玉川1丁目3-30
TEL 022-365-6201
FAX 022-365-6202
E-mail:sasaki@clinic.name



診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ~ 12:00	○	○	○	○	○	○
午後 2:30 ~ 6:00	○	○	○	△	○	△

休診日/日曜, 祝日, 木・土曜午後



東北本線塩釜駅より
徒歩5分



4階病棟スタッフのみなさん

4階病棟についてご紹介します。4階病棟は、ベッド数27床の産科病棟です。入院されている患者様は、出産される方は勿論、悪阻や切迫流産、妊娠高血圧症候群といった妊娠中の方、当院で出生された新生児と中でも早産児や光線療法、一過性多呼吸など保育器管理や点滴治療の必要な新生児が入院しております。

スタッフは産婦人科外来とプール制になっており医師6名、助産師21名、看護師10名、助手1名、クラーク2名の体制で、妊娠から産褥1ヵ月まで継続したケアを行なっています。またソーシャルワーカー、薬剤師、

病棟マネージャーを加えたチームカンファレンス、小児科医師も交えた産科カンファレンスを定期的に行ない、安全・安心の周産期を過ごしてもらうよう取り組んでおります。さらに周辺の産婦人科医院や開業助産院、保健所とも連携し産後の支援や塩釜地域の母子保健ネットワーク活動も行なっております。

当院では2014年にユニセフ/WHOから「赤ちゃんにやさしい病院(Baby Friendly Hospital)」の認定を受けました。これは、母乳育児

を推進しようという取り組みです。哺乳類のお母さんが赤ちゃんに自分のお乳を飲ませるように、人もミルクではなく自分のお乳を飲ませることが一番自然で最良の栄養であると言われております。とはいえ人は動物のように、本能だけではうまく母乳を与えられないことが多々あります。これらを支援し赤ちゃんにとって健康を、お母さんにとっても自分で母乳をあげられたという喜び、育児への自信をもって頂くことが私たちの願いです。今後も私たちは安全・安心の周産期を過ごせるように、また育児が楽しいものとなるようスタッフ一丸となって支援して参ります。

坂総合病院食養室 管理栄養士から

管理栄養士 鈴木 亜紀

第十四回

食中毒予防のポイント 3か条

細菌の増殖を抑える効果のある食材

- 酢
- 梅干し
- 生姜
- しその葉

左記の食材は、食欲増進効果があり夏バテ予防としておすすめですが、抗菌・防腐効果などもあります。これらの食材を献立に加えてみても良いでしょう。

- 1 **菌をつけない!**
 - 手から食品に細菌が感染しないように、こまめに手をしっかりと洗いましょう。
 - 肉や魚を取り扱ったまな板・包丁などの調理器具もよく洗いましょう。
- 2 **菌を増やさない!**
 - 生ものや調理した料理は早めに食べるようにし、保存するときは冷凍庫・冷蔵庫にしましょう。
- 3 **菌をやっつける!**
 - 料理をするときは、中心までよく加熱しましょう。目安は75℃、1分間以上です。
 - まな板・包丁などの調理器具は、漂白剤や熱湯で定期的に消毒しましょう。





多くの方が立ち寄ってくださいました

組織課 佐藤 千明



6月15日（木）、イオンタウンBIG塩釜店にてみやぎ東部健康福祉友の会塩釜ブロック主催の健康相談会が開催されました。偶数月の年金支給日に定例行事として開催（8月はお休み）しており、内容は血圧・体脂肪・握力の測定や健康相談などです。この日もお買いもの途中の多くの方が立ち寄ってくださいました。

健康相談会は、友の会の地域役員さんと坂病院から参加の職員との協力で開催しております。参加した職員からは「地域の方々から生活や健康の話を深く聴くことができ、良い経験になった。」「定期受診や投薬を受けていない方にも、日常生活のアドバイ



健康相談会

スや悩みの相談を受ける必要性を感じた。」などの感想がありました。職員が地域に出て気軽に対話や交流のできる貴重な場となっております。



呼吸リハチーム

近年、呼吸リハビリテーション（以下、呼吸リハ）の重要性・必要性が認識されるようになってきています。当院では2015年度より包括的呼吸リハを行なうため呼吸器科医師中心に呼吸ケアチーム（略称：RCT）が発足し、リハビリ部門でも呼吸器リハチームが立ち上がりました。対象疾患は肺炎・肺癌・慢性閉塞性肺疾患・間質性肺炎・喘息など幅広く、人工呼吸や酸素療法を行なっている急性期からリハビリを開始しています。

2015年秋から2週間の呼吸リハ入院が開始され、主に慢性閉塞性肺疾患・間質性肺炎を対象に実施しています。目的はセルフマネジメント（自己管理）でき

るよう患者教育を行なうことです。

プログラム内容は医師・看護師・薬剤師・医療ソーシャルワーカー・リハビリ・管理栄養士などが個別に講義を行ないます。リハビリ部門は、個々の身体機能や呼吸機能にあわせた生活指導を行ないながらセルフトレーニングを継続していきけるよう関わっています。呼吸困難を感じて動けなくなってしまうことが多いので、運動をして呼吸困難感を増悪させることへの不安感を解消して活動範囲を拡大できるようにサポートしています。



酸素ウォーカーでの病棟歩行訓練中

シリーズ
さまざまなリハビリテーション
第13回 呼吸器疾患の
リハビリテーション

呼吸リハチームリーダー
理学療法士・3学会合同呼吸療法認定士 須田加奈子

外 来 診 療 案 内

2017年7月

坂総合病院（本院）

各科外来診療日・時間

科	診療	月	火	水	木	金	土	備考
脳神経外科	午前	○				○		
	午後					○		
神経内科	午後	○						
消化器科	午前	○	○	○	○	○		
	午後		○			○		
緩和ケア科	午前				○			
	午後	○						
リハビリテーション科	午前		○	○	○	○		
	午後	○						
末梢血管外来	午前	○	○					
甲状腺外来	午後		○診療日隔週					

●医師体制の都合により変更する場合があります。ご了承願います。

総合病院 院長 内藤 孝 電話 022-365-5175(代)

坂総合クリニック1号館

各科外来診療日・時間

科	診療	月	火	水	木	金	土	備考
外科	午前	○	○	○	○	○		
腎臓内科	午前			○				
整形外科	午前	○	○	○				
	午後	○		○				
泌尿器科	午前	○	○		○	○	○診療日隔週	
形成外科	午前	○		○				○診療日隔週
	午後		○			○		
耳鼻咽喉科	午後	受付13:00～16:00		受付13:00～16:00			受付8:30～11:30	
産婦人科	午前	妊婦健診～11:30迄 ○11:30迄	妊婦健診～11:30迄 ○11:30迄	妊婦健診 ○11:30迄	妊婦健診 ○	妊婦健診～11:30迄 ○	○	
	午後	○ 妊婦健診				妊婦健診		
精神神経科	午前	○	○	○	○	○	○診療日7/21予定	
	午後			○		○		
眼科	午前	○	○	○	○	○		○診療日隔週
	午後							
皮膚科※	午前		○			○		○診療日隔週
	午後		○14:30～16:00			○14:30～16:00		
血液科	午後		○			○		
禁煙外来	午後			○診療日隔週				
＜各科外来受付時間＞		●午前 新患8:30～11:30 再来8:30～11:30		●午後 予約制となっています				
※皮膚科の診療は医師体制上の都合により、予約外の方は緊急性のある方以外はお受けできません。ご了承下さい。								

坂総合クリニック2号館

※内科一般外来は午前からのみの診療となります（午後は休診となります）。

各科外来診療日・時間

科	診療	月	火	水	木	金	土	備考
内科	午前	○	○	○	○	○	○	
	午後							
糖尿病代謝科	午前	○	○	○		○		○診療日隔週
	午後	○	○		夜間外来（隔週）			
循環器科	午前	○	○	○	○			○月1回
	午後		○			ペースメーカー外来 診療日隔週		
呼吸器科	午前	○		○		○		○月1回
	午後	○	○	○		○		
緩和ケア科	午前		○		○			
漢方科	午前	○	△	△		○		○月2回
	午後	○	△	△	△夜間外来	○		
高脂血症外来	午前			○		○		
心臓血管外科	午後			○		○		
小児科	午前	○	○	○	○	○	○	
	午後			育児検診				

●当院の外来は全面予約制ですので、来院前にお電話下さい。漢方は診療変更が多い日を△にしています。

電話番号：予約コールセンター 022-361-8288

電話予約受付時間：平日8:30（小児科のみ8:00から開始）～16:30、土曜日8:30（小児科のみ8:00から開始）～11:30

●医師体制の都合により変更する場合があります。ご了承願います。

坂総合クリニック 所長 高橋 洋 電話 022-361-7011(代)

ご案内

「メタボリックシンドロームの元」の状態を調べる

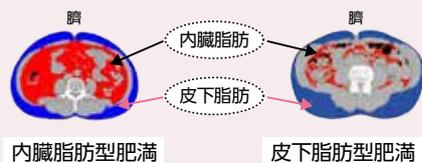
内臓脂肪検査のご案内

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）は内臓脂肪型の肥満の人が、脂質代謝異常、糖代謝異常、血圧異常のうち複数の要素を併せ持った状態のことです。

内臓脂肪検査日時・内容・料金

日時：月～金曜日 午後4時～5時 **予約制**
 内容：①内臓脂肪CT検査
 ②身体計測・問診（腹囲）
 料金：一般3,000円 友の会会員2,700円（税別）

かくれ肥満
肥満のタイプ
もわかる



「内臓脂肪検査」はメタボリックシンドロームの元である内臓脂肪量をCT検査で臍周囲の断面を撮影して測る検査です。



★注意★ この検査では脂肪以外の内臓の状態はわかりません

平成16年厚生労働省国民健康・栄養調査結果によると、40～74歳でみると、男性の2人に1人、女性の5人に1人が、メタボリックシンドロームが強く疑われる者又は予備群と考えられる者という結果でした。

地域医療連携センターから

○紹介の状況

	紹介数	逆紹介数
2月	531	754
3月	609	924
4月	535	686
5月	577	668

（坂総合病院、クリニックの合計数です）

○ご紹介の際は、地域医療連携センターまでご連絡下さい。
 ※坂総合病院・坂総合クリニックは予約診療を行なっています。

お気軽に地域医療連携センターまでお問い合わせ下さい。
 尚、緊急性の高い症状の場合や入院加療も含めての診療
 ご依頼の場合は、お電話にてその旨をお知らせ下さい。

《開設時間》

●平日／8時30分～17時 ●土曜日／8時30分～12時30分

TEL 022-361-4700

※時間外休日は、救急処置室に繋がります。

コールセンターから

○診療の予約・変更・お問い合わせは、コールセンターで承ります。

TEL 022-361-8288

平日（月～金）：8時30分～16時30分

（小児科のみ8時から開始）

土曜日：8時30分～11時30分

（小児科のみ8時から開始）

※紹介状をお持ちの方は必ずその旨をお伝え下さい。

※上記時間以外で救急診療のお問い合わせは、病院代表番号にお電話をお願いします。



- 電車をご利用の場合
JR仙石線・下馬駅下車（駅前が病院です。）
- お車をご利用の場合
以前に比べて第一駐車場が狭くなりました。ご不便をお掛けしますが、第三駐車場に駐車し、送迎バスをご利用いただけるようご協力をお願いいたします。

編集後記

楽天イーグルス強いですね！今シーズンすでに4回応援に行きました！選手育成もさることながら、東北市民への広報活動はこちらも応援したくなるような活動です。NHKでは子供向けに夕方枠があり、コボスタや地方大会などで小学生の無料招待！さくらんぼマラソン大会でも無料キャップを配ってスポーツを応援！なんといってもコボスタのお祭り感がとても楽しい！お客さんが来るから選手も強くなって、強くなった選手をまたお客さんが応援したい！広報活動に関わらせていただいて3～4年。ホームページ改訂や病院ニュースのリハビリページを担当しています。イーグルスのようにわかりやすい広報で、地域市民の皆さんに期待していただけるような紙面作りをしていけたらと思います。さあ、クライマックスシリーズに勝ちあがれるよう応援しましょう!! (K)

公益財団法人 宮城厚生協会 坂総合病院

〒985-8506 宮城県塩釜市錦町16-5
 電話 022-365-5175（代表）
 FAX 022-365-3620
<http://www.m-kousei.com/saka/>

